

Rev.4.1.0.28



初期表示画面















クリックで元の 画面表示



操作方法 2 各種計測機能

ここでは、前ページの3次元点計測を組合せた計測方法とタグ登録について説明します。 3次元点の計測の方法は、前ページまでを参照してください。





操作方法長さ計測 3次元の距離計測



2. 長さ計測

街灯と街灯の3次元距離を計測します まず、1点目をオート計測(次ページ参照)で 3点目以降は、1.2.3の合計距離を表示します。 求めます。マウスを街灯に合せクリック

 2.2点目を同様に3次元計測で求めると1点目からの 距離を表示します。



で終了してください。







操作方法 3 オート計測





例)

画像を対象物の近くに進めて、50キロ標識の文字を計測 結果は、上からカメラからの距離と緯度経度標高が表示されます。 画像を移動しても点が対象物に張り付いて動かないので計測成功です。







3. 高さ計測

1. 高さ計測を選択し、3次元点をオート計測で 計測するとカメラ位置の路面平面へ垂線をおろし その高さを表示します。



2. 2点目を計測すると1点目と2店目の比高 を表示します。







操作方法 タグの登録方法

ここでは、タグ登録について説明します。

5. タグ登録 *画像の全画面表示では、タグ登録できません。

タグ登録は、画像内の対象物に3次元タグを作成し、位置情報の共有を行うものです。

1. タグ登録を選択し、計測方法は、 を選択 カメラ位置の道路面にグリッドが表示されます。 タグを付けたいところをクリックして点を作ると タグ情報入力が表示されます。 例では、消火栓にタグを登録し消火栓と入力して います。

 2. Submit クリックするとタグが登録されます。 タグが表示されないときは、ボタンをクリックして
タグON表示としてください。
3. Image list タグ名称検索欄に 入力された文字を含むタグ名のリスト が表示されます。









操作方法 CGの登録方法1

ここでは、CGの登録について説明します。登録するCGは、用意した見本CGのみとなっています。

国道サンプル





操作方法 CGの登録方法2

4. 点を計測するとCGを表示 5. 6. CGタグの名称入力しCGタグ登録 クリックで登録 D N Auto 国道サンプル Tools Auto MovieSegmentID : 3084 FrameNo : 223 x : 43. Stream + Bitrate + Play speed - x 0.5 + Measurement - Auto + Manual - Switch lavou Register CG Show tag dialog - ON egister tag WebALP3.1 Tag Service ¥ Laver: ファイルを選択 選択されていません Icon: Latidude: 43.051067833592725 Longitude: 141.37060897461188 Altitude: 24.83622897798914 Com \frown \frown Submit Cancel MALTO (and can

<u>7. CG</u>がタグとして登録されます



で登録終了

Title:	CGです
Layer:	WebALP3.1 Tag Service 🗸
lcon:	ファイルを選択選択されていません
Comment:	Latidude: 43.051078520861026 Longitude: 141.37061932338844 Altitude: 24.7282296346919
	Submit Cancel







操作方法 地図での距離計測と面積計測



その他の3次元点計測方法について



操作方法 画像内での計測方法につて

画面内での計測方法は、下記のとおりです



画像内で距離や高さを表示するために**3次元点**を作成しますが、 ここでは点を作成する方法について説明します。 各機能(を選択すると下記の表示となります。



左から各計測モードです。 1.オート計測 2.エピポーラ計測 3.水平計測 4.キューブ計測



本文で説明されていない計測モードについて次ページから説明します。







操作方法 水平計測

3. 水平計測

計測終了は、

- カメラのある位置の地表面を基準にグリッドを表示し地表面の位置とそこからの高さをマウス操作で選択 して3次元点を決定します。
- 例)信号の取り付けポールの頂点を計測します、ポールの路面からの高さ計測のために頂点までの高さを表示します。











